

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、2021年9月28日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	小児胆膵内視鏡診療の現状と課題～病病連携を含めて
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者	小児外科 医長 川口真矢
研究期間	2021年9月 ～ 2023年5月
対象者	2001年1月より2022年3月までに当院で胆膵内視鏡（内視鏡的逆行性胆管膵管造影:ERCP および超音波内視鏡:EUS 関連手技）を施行した18歳未満の患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	胆管結石除去や胆管・膵管ステント留置などのERCP関連手技は、手術や経皮経肝胆管ドレナージに比してより低侵襲な治療法として、小児胆膵内視鏡の領域でも増加していますが、依然施設は限られています。「小児消化器内視鏡ガイドライン2017」においても、EUSに関する記載はありません。今回、静岡県立病院機構（こども病院、総合病院）の病病連携として、小児胆膵内視鏡の現状と課題について検討し、今後の治療に役立てます。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別、体重など）・臨床データ（画像検査結果、麻酔記録、ERCP検査所見など）・偶発症、転帰 この研究で得られたデータは、匿名化した上で論文化や学会発表等の方法で公表する可能性があります。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記のとおりです。お問い合わせ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立こども病院 小児外科 川口真矢、金井理紗 代表 054-247-6251